

基礎試験問題例
【社会人経験者の部】

〔例題 1〕 ある試験を50人が受け、得点の高い順に10人が合格した。合格者の平均点は不合格者の平均点より15点高く、受験者全体の平均点が50点であるとき、この試験での合格者の平均点は何点であったか。

1. 61点
2. 62点
3. 63点
4. 64点
5. 65点

《正答 2》

〔例題 2〕 東アジア地域の国際関係に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 中国は、2010年に国内総生産がアメリカを抜き世界第1位となったが、対外援助には極めて消極的であり、2022年現在までで中国が対外援助を行った国は、ロシアと北朝鮮の2か国だけである。
2. 2020年、中国政府と香港特別行政区政府との間で2030年までに香港を民主主義国として独立させることが約束された。独立までの期間は、香港において「一国二制度」が実施されることとなっている。
3. 台湾は、国連加盟国であり、日本やアメリカなど190を超える国と外交関係があるが、中国は台湾を国家として承認していない。
4. 韓国は、日本固有の領土である尖閣諸島を占拠している。2022年に、尖閣諸島の領有権に関する紛争は、国際司法裁判所（ICJ）に付託された。
5. 今世紀に入ってから行われるようになった「G20サミット」には、「G7」の首脳に加え、いくつかの国の首脳が参加しており、中国と韓国の首脳も参加している。

《正答 5》

〔例題 3〕地域社会に関する次の記述ア～オのうちには妥当なものが二つあるが、それらはどれか。

- ア. 65歳以上の高齢者が集落人口の半数を超え、冠婚葬祭をはじめとする社会的共同生活の維持が困難な状態におかれている集落は、限界集落と呼ばれている。
- イ. コンパクト・シティとは、公共交通機関の延伸やマイカーの効率的な活用を図るなど、スプロール化を促進する都市づくりの理念である。
- ウ. 交流人口の増加に向けた取組を進めることが地域経済を盛り上げる方法の一つとされている。交流人口とは、国内外からの旅行者や短期滞在者のことである。
- エ. グリーン・ツーリズムの発展を目的として1987年に総合保養地域整備法（リゾート法）が施行されると、ゴルフ場やスキー場の減少に伴い観光客が減少し、地域経済が縮小した。
- オ. 1989年に策定された新全国総合開発計画では、新幹線や高速道路といった交通ネットワーク網の整備や、臨海コンビナートといった大規模プロジェクト構想が示された。

- 1. ア, ウ
- 2. ア, エ
- 3. イ, エ
- 4. イ, オ
- 5. ウ, オ

《正答 1》